

2020年の横浜港ビッグニュースを発表します

港湾局では毎年、その年の横浜港に関連したニュースを、「ビッグニュース」として発表しています。このたび、2020年のビッグニュースをまとめましたので、お知らせします。

《主なニュース》 ※ニュースの詳細な内容と写真は、別添資料をご覧ください。

＜国際競争力強化への取組＞

南本牧ふ頭では、世界最大級のコンテナ船に対応できる国内最大水深 18mを有する MC4 コンテナターミナルの供用を開始しました。新本牧ふ頭では、大水深高規格コンテナターミナルと高度なロジスティクス施設の整備に本格的に着手しました。

＜クルーズ再開＞

国土交通省によるクルーズの再開に向けたガイドラインの公表を受け、関係機関と受入態勢を構築し、11月から国内ショートクルーズの受入を再開させました。引き続き、関係機関と連携し、安全・安心なクルーズの受入と早期の国際クルーズ再開に向けた取組を進めていきます。

＜迅速な台風対応＞

2019年の台風の高波により被災した金沢区福浦・幸浦地区及び中区本牧地区における護岸の復旧が概ね完了しました。これにより、想定し得る最大の高潮・高波による浸水を防ぐことができるようになりました。



関東地方整備局提供

南本牧ふ頭



国内クルーズ再開(11月2日飛鳥Ⅱ出港時)



新本牧ふ頭



台風被害の復旧(護岸の嵩上げ)

お問合せ先

港湾局賑わい振興課長 古瀬 謙一 Tel 045-671-2874